

全学共通教養科目(高梁キャンパス)

建学の理念		「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する。」		
年次	群	総合A群	総合B群	総合C群
	目標	「日本人としてのメンタリティと国際人としてのセンスを備え、豊かな人間性と専門性を有する自立した人材になる」ための大学生としての基礎力を身につける。		広い見識と常識を備えるための一般的知識や考え方を身につける。
4年				
3年		キャリア開発Ⅱ		
2年		地域貢献ボランティア		
1年		情報処理Ⅱ 情報処理Ⅰ キャリア開発Ⅰ 吉備国際大から世界へ 地域学概論	言語教育科目 外国語Ⅳ 外国語Ⅲ 外国語Ⅱ 外国語Ⅰ	一般教養科目 人間性の涵養 社会と制度 世界認識・自己理解 自然と数理
				他分野理解教養科目

保健医療福祉学部看護学科

人材養成 目標	科学的根拠に基づくケアを 実践する看護職者		養護教諭一種	高校教諭一種 (看護)	
	教養教育	看護師			保健師
4年			公衆衛生看護実習	養護実習	教育実習
		在宅看護学実習・統合実習			
			保健師科目(公衆衛生看護学等)	教職科目(健康相談活動論等)	教職科目(看護教育法Ⅱ等)
		統合看護Ⅰ(在宅看護学・看護管理論・家族看護学等)・統合看護Ⅱ(看護研究Ⅱ等)			
3年		成人看護学実習・老年看護学実習・小児看護学実習・母性看護学実習・精神看護学実習			
		統合看護Ⅰ(看護研究Ⅰ)			
		保健師科目(健康管理論等)	教職科目(養護学概論等)	教職科目(看護教育法Ⅰ等)	
		成人看護学・老年看護学・小児看護学・母性看護学・精神看護学			
2年	全学共通カリキュラム修得	基礎学看護学実習			
		保健師科目(保健医療福祉行政論Ⅱ)	教職科目(教育心理学・教育行政学等)		
		統合看護Ⅰ(地域看護学概論)			
		基礎看護学・成人看護学・老年看護学・小児看護学・母性看護学・精神看護学			
		専門基礎科目(薬理学・病理学・病態生理学・疫学・保健統計学・保健医療福祉行政論Ⅰ)			
1年		専門基礎科目(公衆衛生学Ⅱ)	教職科目(教職論・教育原論・教育相談の基礎)		
		基礎看護学(看護学概論・看護方法論・臨床看護総論・生活援助論)			
		専門基礎科目(解剖学・生理学・生化学・栄養学・微生物学・公衆衛生学Ⅰ・保健医療福祉概論)			

看護師国家試験受験資格は必須の卒業要件。必要科目を選択することにより、看護師以外の資格に1つを追加取得できる。

どのコースを選択するかは入学後に決定できるが、看護師以外の資格に関しても1年次から必要な科目を履修しておく必要がある。

資格にかかわらず他のコースの科目も履修可能。

白地の科目は学内での授業、黄地の科目は学外での実習を表す。